

みなさん、おはようございます。

2学期の終業式をむかえました。正直長かったでしょうか？いやいや充実していて、一つ一つのイベントに集中していたので、短く感じたって人もいるでしょう。少し振り返ってみましょう。

2学期は文化祭に始まり、3年生は各クラスとも演劇。リハーサルを重ねるごとに精度があげ、セリフの活舌、動作のキレが良くなり、クラスがまとまっていく様子をうかがえました。しっかりと大冠の伝統を引継、後輩達に、クラスのまとまりや、パフォーマンスの高さ等、見せてくれました。また、1, 2年生の皆さんは、模擬店、展示、イベント。各クラスとも創意工夫を凝らし、来場者への接待や、映えスポットとなる演出で楽しませてくれました。大冠の文化祭初体験の私にとって、どのクラスも楽しんでいるなあって感じました。

2年生は、11月に修学旅行があり、民泊先で、オジーやオバーと充実したひと時を過ごせましたね。伊江島を経つときに、別れを惜しみ、記念撮影をする姿が今でも印象的です。マリン体験、エメラルドグリーンの海、島を一望する絶景には地球の地軸に立った思いを等、大阪ではできない貴重な体験をしましたね。同時期に、1年生は、秋の遠足。クラスごとに行先を企画し、クラスによっては、帰路のバスの時間帯が、・・・色々と苦勞しながら成し遂げたって聞いています。それぞれの行事を、大冠生らしく企画し、楽しむことができましたね。

行事を視点に振り返りましたが、正直、夏休み明けの2学期は、昨年まで同様に生活リズムを壊す生徒が増えるのでは？と、心配していました。その心配は、残念ながら、的中してしまいました。昨日も成績会議で、学習活動の状況を各学年聞きました。また、遅刻者、欠席者数の集計結果を見ると、出席状況は全体としては望ましい状況とは言えないものでした。一日あたりの遅刻、欠席者数を1・2学期で比較すると、遅刻は、1学期1日当たり10.73人だったのが、2学期は、1日当たり19.18人と2倍近く増えています。また、欠席者は、インフルエンザの流行もありましたが、1学期1日当たり23.2人。この学校は欠席者も多いなあと感じていたのですが、2学期は、1日あたり40.7人と遅刻者同様に2倍近くになっています。学校行事やイベントを楽しむ一方で、日頃の生活リズムが大きく崩れている状況は残念でなりません。3学期は、期間が短いです。今の状況を改善して下さい。全体としては、生活リズムが崩れている人が多い、そのような状況でも、所謂、皆勤(無遅刻・無欠席・無早退)で過ごすことができた人が、全学年で175名います。概ね2割の生徒が、健康管理や生活リズムをしっかりと維持し、この2学期を過ごすことができたという状況です。今学期を皆勤で過ごせた人、自分で自分を褒めてあげてください。素晴らしいことです。よく頑張りましたね。

さて、この2学期もたくさんの授業を見させていただきました。教材や授業展開を工夫されている授業に、皆さんが真剣に取り組み、とりわけ、実技系の科目では、創意工夫や種目や創作を楽しんでいる様子や、園児を招いたコンサート等では、練習成果を十二分に発揮している姿等を見させていただきました。また、与えられた課題に対して、個々が調べた内

容を持ち寄り、グループで共有し、発表する場面も見させていただきました。自信なさげに読み上げる人、自分の考えを自身の言葉で伝えることができた人等、一人ひとり、発表の様子に違いはありましたが、良い体験を積んでいるなあって感じました。互いの考えや意見を聞きあい、それぞれの立場を理解しようとする事は、とても大事です。相手の取組や言動をしっかりと聞く、そのような姿勢は、日々の生活の中でも大切にしてください。

次に、2学期の始業式の式辞で、進路実現に向けた取組をがんばろうって話をしましたが、覚えていますか？実行できましたか？3年生の中には、既に就職先が決定した人、AO入試や指定校、公募推薦等で進学先が決定した人等、順次、合格通知を勝ち取ることができていますね。進学先からの通知を確認すると、先日は、ある大学から入学前基礎学力講座の実施について案内が送られていました。合格通知を得て、入学というスタート地点に立てることは決まっていますが、大学での学びをスムーズに送れるようにとの狙いで企画されているものです。専門分野の研究をするためには、基礎的な学力を維持してもらいたいとの思いからでしょう。皆さんが、高校生活で培う主体的に学ぶ姿勢は、今後も各自の専門分野、職場で必要とされる力です。3年生にとっては、残り3週間あまりの高校生活、授業・学年末考査に、自身の進路先でしっかりとスタートできるように準備をして下さい。また、年明けに、大学入試センター試験を受験する人、一般入試で志望校への受験に臨む人、この冬をしっかりと乗り切り、『桜咲く』を勝ち取って下さい。

1、2年生は先日、進路分野別説明会で、今興味を持っている分野、できれば就きたい職業等、分野別の説明会を聞きましたよね。皆さん自身の進路実現のために、今から何を準備しなければならないのか、何から始めなければならないか、色々な話を聞かせていただきましたよね。とりわけ、2年生の皆さんは、年明け、1年ありません。4月からは、就職ガイダンスや、特別入試のガイダンス等個別の活動が始まり、就職試験は9月に始まります。『1年の計は元旦にあり』って言う通り、各自の進路実現のための取組を、この冬しっかりと始めて下さい。1年生は、年明けの外部模擬試験にチャレンジする人が10人以上エントリーしているって聞いています。今の自分の学力を知ること、大学入試がどのようなものかを知る機会にして下さい。

さて、この2学期は、スポーツの世界でもいろいろな感動を得ましたね。阪神タイガースは38年ぶりに日本一を達成し、皆さんが生まれる以前からずっと待ちわびていて、御堂筋や神戸での優勝パレードには数多くのファンが駆けつけたと報道されていました。岡田彰伸監督は、報道規制？不要に報道されないよう、また、選手が意識しすぎないように、あえて『あれ』って表現されていました。皆さんも知っての通り、今年度の流行 Word の年間大賞に輝きましたね。優勝、優勝と周りが急ぎ立てるプレッシャーをはねのけるため『アレ』って言ったんですけどってインタビューで答えられていました。

実際には、もう少し深い意味があり、『コレ』ではなく、『アレ』なんですよ。『コレ』では近くにある『コレをとって』っていうのは手が届くんですよ。『アチラ』というと遠

い感じがする。もう少しで優勝、そこまで来ているのに最終的には負けてしまう。
そういった状況を踏まえ、『アレ』というのは、もう少しで辿り着くというか、『もう少し』
ってというのが加味され、プレッシャーがかからない言葉として表現されたと種を明かされ
ていました。皆さんにも、自身の進路について、もう少しで辿り着くって『あれ』を見
つけてもらいたいです。まずは、あと少しで、・・・というステージに立てるよう日々の取
組を進めて下さいね。

最後になりますが、明日から冬休み、クリスマスがあり、新年を迎えて、ついついハメを
外してしまったり、甘い誘惑・勧誘に誘われる危険も潜んでいます。授業は一時休止といっ
たところですが、生活リズムを崩すことなく、普段できないことにもチャレンジする等、
計画的に、有意義な冬休みを過ごしてください。

3学期の始業式、『HAPPY NEW YEAR』笑顔で挨拶を交わせることを期待しています。
これで、式辞を終わります。